



中藤っ子 LOVERS

令和7年度 No. 2
福井市中藤小学校だより
発行日 令和7年 5月2日(金)
〒910-0837 福井市高柳 3-3001
TEL:54-3823 FAX:54-3874

皐月の風薫る中、藤の花、咲きほこる

令和7年度が始まり、1ヶ月が過ぎました。5月に入り気温が高くなるとともに、校庭に咲く藤の花は、見頃を迎えました。新しい学級での生活も次第に落ち着き、児童は、毎朝元気に集団登校で学校へやってきています。学校全体で登下校の在り方を検討し、昨年度末から試行的に取り組んできたところ、班長を中心に時間と列を守って登下校する班が増えてきました。また、高学年が1年生をサポートしている姿が見られ、微笑ましさも感じられました。そして、昨年度から取り組んできた二言あいさつ(※)も広がりが見られるようになりました。校内でも6年生を中心に学校生活が動き始めています。これらのことから順調な滑り出しだと感じています。今後も続けていきたいと思えます。家庭や地域でもご支援・ご協力をお願いします。(文責 勝木)



※「〇〇さん、おはようございます」という、あいさつの前に名前を添えるやり方

ある日の出来事から

令和7年度 門出の一日

～ 入学式・学年はじめの式 ～

4月8日、暖かな日差しに包まれ、令和7年度入学式が行われました。保護者と手をつなぎ登校した新1年生。看板の前で写真を撮ったりクラス名を調べたり和やかな時間を過ごしていました。PTA会長さん、公民館長さん、連合自治会長さんを来賓としてお招きし、9時から式が執り行われました。104名の児童が誘導されて入場した後、校長式辞では、「中藤っ子のあいさつ」の話をしました。そして、式はPTA会長来賓祝辞、担任発表と進行し、児童は教室へ退場し、終了しました。その後、担任からの話や写真撮影がありました。児童玄関では、入学看板を背に記念写真を撮る、うれしそうな家族の姿がありました。



午後からは、2年生から6年生が登校してきました。まず、今年度から始まった全学年クラス替えの発表がありそれぞれの教室に移動した後、体育館で学年はじめ式がありました。まず、最初に新任式があり、着任した10名の先生が紹介されました。その後、引き続いて、始業式が行われ、式辞では、心を鍛えるために「あいさつ、くつろえ、まなざし、チャイム席、無言清掃」(中藤しぐさ)について話をしました。そして、担任発表を行いました。今年度、新しいクラスで担任の先生や仲間と共に過ごす中で、目標に向かって、がんばってほしいと思いました。

自分の体格・健康に関心をもちましょう ～年度はじめの身体計測～

4月11日、年度はじめの身体計測や諸検査がありました。身長や体重、聴力検査が学年ごとに行われました。視力検査は別の時間に各学級でそれぞれ行いました。学年はじめの計測なので、年度末にどれだけ成長しているかが楽しみです。諸検査については、今後行われる内科検診や歯科検診などと同じく気がかりな点がある場合はお知らせいたします。今日の身体計測の時間、児童は口を閉じて静かに並んで待っていたので、それぞれの学年で成長が感じられました。



今年もチューリップが届けられました

～八幡さん 来校～

4月15日、今年も富山県から八幡輝男さんがいらっしゃいました。八幡さんは、毎年秋にはチューリップの球根を、そして、春にはチューリップの鉢植えを届けてくださり、今年で6年目を迎えました。きっかけは、八幡さんご夫婦の母校に何か贈りたいということで、奥様の母校である本校と八幡さんの母校である河合小学校にチューリップを届けたというのが始まりだそうです。

毎年、色とりどりのチューリップが庭に咲き、とても温かい気持ちになります。八幡さん、ありがとうございました。



学習や生活習慣づくりに活用します ～ 全国学力・学習状況調査 ～

4月17日、全国学力学習状況調査、いわゆる学調は、国としては、学力や学習状況を把握・分析することで、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図り、学校としては、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に行われます。本校でも、6年生が国語、算数、理科の3教科について実施しました。普段の単元テストと異なり、冊子でのテストですが、 今年のSASAでも経験済みなので、児童は、慌てず焦らずじっくり取り組んでいました。この調査で自分の弱点を知り、今後の学習に生かしてほしいと思います。



自然災害時の円滑な集団下校をめざして ～ 第1回集団下校訓練 ～

4月18日、集団下校訓練を行いました。暴風雨や大雪などの悪天候時には集団下校で帰宅することがあります。悪天候の中で玄関前での集合・整列には時間がかかり、指示も通りにくいことがあります。そこで、本校では、昨年度から玄関前での混乱を避けるために外履きを履いたまま体育館に集合整列し、1列に並んだまま玄関から下校する方法をとっています。昨年度の大雪の時でもその効果は経験済ですが、やはり課題が見つかりました。今後は課題を検討して、その日に備えたいと思います。



1年生が、中藤っ子の仲間に入りました ～ 一年生を迎える会 ～

入学式から2週間あまり。4月24日、1年生を迎える会が体育館で行われました。まず、児童が待っている中を音楽に合わせて1年生が入場してきました。そして、2年生以上の児童全員で、校歌と歓迎のメッセージを伝えました。その後、1年生は、元気よくかわいらしい声で「一年生になったら」を歌いました。

入学式は、1年生だけの開催なので、この日が本当に中藤っ子が一つになれた日でした。



お家の人を心待ちにしていました ～授業参観・学級懇談会・PTA総会～

4月28日、今年度1回目の授業参観がありました。参観には多くの保護者に来ていただきました。ウキウキしている児童も多く見られました。授業後は、市教委から指導主事を招いて、保護者向けに情報モラル講習会を開きました。学校では、児童向けには指導していますが、保護者の協力は不可欠ということで、PTA総会に合わせて、この会を企画しました。参加された保護者は熱心に聞いていらっしゃいました。

PTA総会の後は、学年(学級)懇談会が開かれました。



トピック

30年間にわたり、本校に図書などの寄付をされてきた中藤島地区在住の橋爪寛一さんに、これまでの功績を称え、西行茂 福井市長から感謝状が授与されました。心からの感謝とお祝いを申し上げます。

校長室から

「子供は、大人の背を見て育つ」

授業参観が行われた日のことです。西側駐車場では、情報モラル講習会の講師と、車での送迎が必要な児童のための駐車スペースをカラーコーンで確保していました。しかし、午後にはカラーコーンが取り除かれ、別の車が駐車していたそうです。

「子供は、大人の背を見て育つ」は、かつての東宮侍従長、浜尾実さんが唱えた「しつけの三原則」のうちの一つですが、科学的にも証明され、2018年、MIT（マサチューセッツ工科大学）の研究チームが「幼児は、大人を見ることによって、忍耐の価値を学ぶことができる」という実験結果を公表したそうです（AP通信）。それは、「子供たちに一生懸命な姿を見せることで、子供たち自身も物事に一所懸命に取り組むようになる可能性がある」ということでした。

大人の善い姿ならばともかく、善くない姿を学ばれては子供の人生に対して責任重大です。子供は、その純粋な目と心で大人を見ているとして、子供の前では、親も教師も自らを厳しく律しなければならないと思うのです。